

# 平成29年度 教科課程

## 看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	論理学 Logic	必修	講義 演習	1	30		30					哲学の1分野としての論理学は正しく考えるための思考の法則だけでなく、それと並んで存在と思考の関係・世界と人間のあり方なども関連して学ぶ。
	看護と人間工学 Nursing and Ergonomics	〃	〃	1	15	15						医療や身近な現象を多く例に取り上げ物理的な物の見方を理解する。更に医療への物理学の応用を具体例を通して学ぶ。
	情報科学と統計学 Information Science and Statistics	〃	〃	1	30	15	15					コンピュータの基本的動作を理解し、演習によりアプリケーションソフトウェアの利用法を習得する。コンピュータを利用したデータ分析の方法について演習を通して学ぶ。
	哲学 Philosophy	〃	〃	1	30		30					看護という人間の行為を哲学的及び倫理的に考えるために、「看護とは何か、どうあるべきか」を各自で考えることができるよう学ぶ。
	環境学 Environmental Science	〃	〃	1	15	15						環境の成立及び働きと環境の変化がもたらす健康へ影響について人間と環境との関連を考えていく。環境とは何かという大きな命題について学習していく。
	人間心理学 Psychology	〃	〃	1	30	15	15					人間の表面にあらわれた行動から人間の内面の心理を推測する方法を駆使することを通して、行動の科学としての心理学の基本的な考え方を身につける。
	人間関係論 Human Relations	〃	〃	1	30	15	15					看護は人間関係を基盤として展開される援助過程である。人間関係構築のための知識と技術の基礎を身につける。
	教育学 Pedagogy	〃	講義	1	30	15	15					教育を実現するための方法について、保健・医療・福祉の現場における教育の実態とあり方を学ぶ。
	家族と社会学 Family and Sociology	〃	〃	1	30	15	15					家族に関する様々な諸問題や、家族アプローチ、家族サポート、家族アセスメントについて学ぶ。また、国際化、情報化がすすむ中の社会や、近代資本主義の発生や発展から社会的物の見方を学ぶ。
	異文化コミュニケーション Cross Cultural Communication	〃	講義 演習	1	30			30				外国籍住民の現状を把握し、理解を深める。様々な分野について、多言語・多文化政策はどのように可能かを検証し、具体的なストラテジーによる解決策を模索する。
	英語と英会話 English and English Conversation	〃	〃	1	30			30				視聴覚教材を使って、英語を聞き取り、話す力を育てる。聞く・話す・書くことの3技能について、日常生活に役立つ英語表現を学習する。
	音楽とリラクゼーション Music and Relaxation	〃	〃	1	30			15	15			ストレス社会の中で少しでも自分自身のコントロールができて看護援助をしていくための手がかりの一助とする。
スポーツとレクリエーション Sports and Recreation	〃	〃	1	30	15	15					自ら健康維持・増進していくための基礎となる科学的知識について学習する。	

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門基礎分野	人体の構造と機能	生態機能学Ⅰ (呼吸器・循環器・血液) Human Physiology I	必修	講義 演習	1	30	30						正常な人体の形態と構造とその役割と機能を学ぶ。Ⅰでは、呼吸器・循環器・血液について学ぶ。	
		生態機能学Ⅱ (消化器・内分泌・腎泌尿器) Human Physiology II	〃	〃	1	30	30						正常な人体の形態と構造とその役割と機能を学ぶ。Ⅱでは、消化器・内分泌・腎泌尿器について学ぶ。	
		生態機能学Ⅲ (脳神経・骨筋肉) Human Physiology III	〃	〃	1	30	30						正常な人体の形態と構造とその役割と機能を学ぶ。Ⅲでは、脳神経・骨筋肉について学ぶ。	
		生態機能学Ⅳ (感覚器・生殖器) Human Physiology IV	〃	〃	1	30	30						正常な人体の形態と構造とその役割と機能を学ぶ。Ⅳでは、外部環境からの防御、生殖の発生と老化のしくみについて学ぶ。	
		栄養と代謝 Nutrition and Metabolism	〃	〃	1	30	30						人体を構成している物質がどのような化合物で成り立っているのか。また、それらの化合物がどのように作られ、壊されて、生態の恒常性が保たれているのかについて学ぶ。	
	疾病の成り立ちと回復の促進	病態総論 Introduction to Pathology and Treatment	〃	〃	1	(15)		15					病気になった原因を探ったり、病気になった患者の身体にどのような変化が生じているのかについて明らかにしていく。	
		病態と治療Ⅰ (呼吸・循環器・血液) Pathogenesis and Treatment I	〃	〃	1	30		30					呼吸器・循環器・血液について逸脱した場合の形態的变化や機能障害と成り行きについて学ぶ。	
		病態と治療Ⅱ (消化器・内分泌・腎泌尿器) Pathogenesis and Treatment II	〃	〃	1	30		30					消化器・腎泌尿器・内分泌について逸脱した場合の形態的变化や機能障害から起こる影響とその治療について学ぶ。	
		病態と治療Ⅲ (脳神経・骨筋肉) Pathogenesis and Treatment III	〃	〃	1	30		30					脳神経・骨筋系について逸脱した場合の形態的变化や機能障害から起こる影響とその治療について学ぶ。	
		病態と治療Ⅳ (感覚器・生殖器) Pathogenesis and Treatment IV	〃	〃	1	30		30					皮膚・生殖・感覚について逸脱した場合の形態的变化や機能障害から起こる影響とその治療について学ぶ。	
		病態と治療Ⅴ (精神障害・小児特有の疾患) Pathogenesis and Treatment V	〃	〃	1	30		30					精神障害・小児特有の疾患について逸脱した場合の形態的变化や機能障害から起こる影響とその治療について学ぶ。	
		感染症と微生物 Microorganism and Infectious Disease	〃	〃	1	30	15	15						人と動物に関わる微生物について概略を知り、微生物を制御する方法、感染症発生の仕組みを理解する。
		栄養と食事 Nutrition and Diet	〃	〃	1	30		30						主要食品の栄養学的意義、各栄養素の消化・吸収、健康維持増進及び回復を図るための食事について理解する。
		臨床薬理学 Clinical Pharmacology	〃	〃	1	30		30						特に重要医薬品について焦点をあて体系的に学習をすすめる。薬物の人体への働きと生態側の反応を理解する。
		臨床検査総論 Introduction to Clinical Laboratory Tests	〃	〃	1	30		15	15					機能障害の原因や程度を査定するための臨床検査に関する知識を総合的に学ぶ。

# 看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
	臨床治療論 Clinical Theory	必修	講義	1	30			15	15			様々な健康段階で行われる外科的治療・放射線療法・リハビリテーション療法について学ぶ。また医療機器のメカニズム操作方法を理解する。
専門基礎分野	健康支援と社会保障制度											
	公衆衛生学 Public Health	〃	〃	1	30			15	15			公衆衛生活動の様々な実践活動を学び、人々の健康を守るための組織、器官及び医療従事者の役割や機能への理解を深める。
	保健医療論 Health Care	〃	講義 演習	1	15			15				看護の対象となる個人、家族の生活している地域社会の現状が人々の生活と健康にどのような影響を及ぼしているか理解を深める。
	社会保障制度論 Theory of Social Security System	〃	〃	1	15			15				社会保障制度が、どうしてこのような制度しくみになっているかその存在理由と人々の健康な生活との関連を考える。
	社会福祉論 Social Welfare	〃	講義	1	15				15			社会福祉の利用者全体の支援の理念を知りサポートシステムの構築を理解する。
	関係法規Ⅰ (医療と法律) Relevant Law I	〃	講義 演習	1	15				15			法律に基づく生活者の生活問題に対する基本的な法律の制度について学ぶ。
関係法規Ⅱ (看護と医療過誤) Relevant Law II	〃	〃	1	15					15		人々の健康を守るためのサービス提供機関と従事者の役割と機能に関する基本的な法律について学ぶ。	
専門分野Ⅰ	基礎看護学											
	看護学概論 Outline of Nursing	〃	講義	1	30	30						看護の基本となる概念を体系的に理解し、保健・医療・福祉の広い視野で、看護の機能・役割を理解する。
	看護研究 Nursing Study	〃	講義 演習	1	15				15			看護研究の方法論について基礎を学習し、常に「看護とは」という探究心で看護に臨む必要性から、主体的に問題意識をもち、研究に取り組む姿勢と方法を理解する。
	看護基本技術Ⅰ (安全と安楽・環境調整) Basic Nursing Skill I	〃	〃	1	30	30						看護における技術の重要性を理解し、すべての看護展開の基礎となる基本的技術のうち、感染予防を含む安全・安楽および環境調整の技術を習得する。
	看護基本技術Ⅱ (対象把握の技術) Basic Nursing Skill II	〃	〃	1	30	30						すべての看護展開の基礎となる、看護の対象者の健康状態を把握するために必要なヘルスアセスメントおよびフィジカルアセスメントの技術を習得する。
	看護基本技術Ⅲ (コミュニケーション技術・看護過程) Basic Nursing Skill III	〃	〃	1	30	30						すべての基礎看護技術の基盤にある人間関係成立の技術(コミュニケーション)、看護過程について学習する。
	生活援助技術Ⅰ (食事・排泄) Basic Procedures in Nursing Skills I	〃	〃	1	30	30						人間にとっての食事・栄養と排泄の意味を理解して、対象が健康生活を送るために必要な援助の技術を習得する。
生活援助技術Ⅱ (活動と休息・清潔と衣生活) Basic Procedures in Nursing Skills II	〃	〃	1	30	30						人間にとっての活動・休息、身体の清潔の意味を理解して、対象が健康生活を送るために必要な援助の技術を習得する。	

# 看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野 I	基礎看護学	診療の補助技術 Diagnostic and Treatment Techniques	必修	講義 演習	1	30			30			人々の健康を促進するために必要な診療の補助行為に関わる援助方法の基本について学ぶ。
		臨床看護技術 Clinical Nursing Skill	"	"	1	30		30				健康レベルの変化にはいくつかの特徴が見られる。その健康段階に応じた看護を学習する。また医療用機器の原理と実際を学ぶ。
		臨床看護実践論 Theory of Clinical Nursing Practice	"	"	1	30		30				既習の基本的な考え方や知識・技術を統合して応用するプロセスやその看護の実際・実践を学ぶ。
	臨地実習	基礎看護学実習 I Basic Nursing I	"	実習	1	45	45					看護の対象が生活する療養環境を理解する。
		基礎看護学実習 II Basic Nursing II	"	"	2	90		90				対象に応じた日常生活援助を、既習の知識・技術を用いて看護学生として望ましい態度で実践できる。
専門分野 II	成人看護学	成人看護学概論 Outline of Adult Nursing	"	講義 演習	1	30		30				成人期にある対象と健康レベルに応じた看護を理解し、成人看護の目的と役割について学ぶ。
		慢性疾患と共存の過程を支える看護 Chronic Care Support	"	"	1	30			30			セルフマネジメントの基本的な考え方、アセスメントの視点、患者の力を引き出すための実践、活用する理論、患者教育などのあり方や方法を学ぶ。
		障害をもち生活する人を支える看護 Disabled Nursing Care	"	"	1	30			30			外傷や疾病により、それまで普通に行っていたことができなくなるセルフケア低下の状態に陥った中途障害者が、セルフケアを再獲得し、再び元の人らしく生きていくための看護支援について学ぶ。
		急激な健康破綻における看護 Acute Medical Care	"	"	1	30			30			「健康危機状況」の概念を捉え、周手術期、救命救急、終末期看護に共通する視点から、成人が極めて深刻なセルフケア困難に陥っているときの看護について学ぶ。
		人生最期を支える看護 Terminal/Palliative Care	"	"	1	30			15	15		人生最期のとき、終末期という病気の一定の時期に限らず、苦痛を全人的苦痛（「ータルペイン」）として捉え、緩和する知識技術について学ぶ。
		成人看護実践論 Practice Theory of Adult Nursing	"	"	1	30			15	15		観察の視点や科学的根拠を追究しながら、看護実践の基礎的能力の向上を目指していく。
	老年看護学	老年看護学概論 Outline of Elderly Nursing	"	"	1	30		30				高齢者の健康と生活を支える看護職者としての基本的な考え方を学ぶ。
		老年の健康維持への看護 Gerontology and Health Maintenance	"	"	1	30		30				健康障害をもつ高齢者の看護をどのように提供するのか、その方法について具体的な事例を通して看護の実践のあり方について学ぶ。
		老年の健康障害への看護 Gerontological Health Care	"	"	1	30			30			老年看護においては、高齢者の生活の質の向上に向け、個人の可能性を最大限に発揮できるような看護援助のあり方と実際を学ぶ。

# 看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野Ⅱ	老年看護学	老年看護実践論 Theory and Practice in Gerontological Nursing	必修	講義 演習	1	(15)			15			健康障害をもつ高齢者の看護の提供方法について、具体的な事例をとおして看護過程をもとに老年看護の実践のあり方について学ぶ。
	小児看護学	小児看護学概論 Introduction to Pediatric Nursing	〃	〃	1	(30)			30			子どもと家族の健康な生活への支援のための知識を学ぶ。変化する社会の中で子どもをめぐる問題から看護の役割を学ぶ。
		小児の健康増進への看護 Pediatric Health Care	〃	〃	1	(30)				30		成長・発達知識と成長発達に合わせた生活支援の方法を学習する。
		小児の健康障害への看護 Disability and Special Needs Pediatric Care	〃	〃	1	(30)				30		成長発達過程にある子どもと家族の看護について、入院や検査・治療、健康段階や障がい、在宅など、さまざまな状況を理解する。
		小児看護実践論 Practice Theory of Pediatric Nursing	〃	〃	1	(15)				15		小児看護学では看護ケアの基盤となる援助関係を形成する技術を理解し、看護の基本技術について、その方法を学ぶ。
	母性看護学	母性看護学概論 Outline of Maternity Care	〃	講義	1	(30)			30			リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）について理解する。女性のからだところについて生涯にわたり基本的な権利であること。生物学的に「産む性」である女性の健康を推進すること等について学ぶ。
		女性の健康増進への看護 Nursing for Improved Womens Health	〃	講義 演習	1	(30)				30		女性のライフサイクル特有の症状、疾患、検査、治療を学び、その上での看護援助へと学ぶ。
		周産期にある人の看護 Perinatal Care	〃	〃	1	(30)				30		妊娠前から産後1か月までの母児を対象とした健全な妊娠・分娩・産褥を迎えるための健康増進への援助について学ぶ。
		母性看護実践論 Theory and Practice in Maternity Care	〃	〃	1	(15)				15		妊婦擬似体験や産褥期の看護過程の展開学習をする。この事例でアセスメント能力や判断能力を養う。
	精神看護学	精神看護学概論 Outline of Psychiatric Nursing	〃	〃	1	(30)			30			胎児期から老年期までの各成長発達段階にある人のこころの健康について理解を深める。また、精神医療と看護の歴史の変遷や看護の倫理と人権擁護についても学習し、精神障害者をめぐるアドボカシーの考え方を学ぶ。
		精神の健康増進への看護 Mental Health Care	〃	〃	1	(15)				15		現代社会における諸問題と精神保健福祉、精神保健におけるチーム・アプローチや、精神保健活動における社会資源について学ぶ。
		精神の健康障害への看護 Mental Health Care Nursing	〃	〃	1	(30)				30		精神障害のある人とその家族の支援を理解する。また、主な精神障害の特徴や症状に対する看護や入院環境と患者の回復や日常生活の自立に向けた支援方法についても学習する。
		精神看護実践論 Practice and Theory of Psychiatric Nursing	〃	〃	1	(30)				30		精神看護におけるケアの基本である人間対人間の関係を基盤に基本的援助技術を学習する。

# 看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門 分野 II	臨地 実習	成人看護学実習 I Adult Nursing Practice I	必修	実習	2	90				90			慢性的疾患を持ちながら、生涯にわたり生活を再調整・維持する必要のある対象とその家族に対して、生活上の問題を理解し、その人自身が生活の再調整・維持していく力を支援する看護を学ぶ。
		成人看護学実習 II Adult Nursing Practice II	〃	〃	2	90					90		急激な健康破綻をきたした患者とその家族に対して、患者の心身の状況と特徴を理解した上で、心身の安定を図り、順調な回復過程をたどるための看護を学ぶ。
		成人看護学実習 III Adult Nursing Practice III	〃	〃	2	90					90		終末期にある対象を統合的に理解し、対象に応じた緩和ケアを実践できる基礎的能力を習得する。
		老年看護学実習 I Gerontology and Elderly Health I	〃	〃	2	90		90					老年期にある対象者の身体的・精神的・社会的側面について、その人が生きてきた背景と生活の場の違いを踏まえ理解することができる。
		老年看護学実習 II Gerontology and Elderly Health II	〃	〃	2	90				90			老年期の患者の特徴を捉え、問題解決思考のプロセスを踏み看護過程の展開をする方法を学ぶ。
		小児看護学実習 Pediatric Care	〃	〃	2	90					90		健康の小児の特徴を理解し、あらゆる発達段階にある小児とその家族に対する看護の基礎的能力を習得する。
		母性看護学実習 Maternity Care	〃	〃	2	90					90		妊娠・分娩・産褥を通して母性及び新生児の特徴を理解して、母子及び家族に対する看護の基礎的能力を養う。
		精神看護学実習 Psychiatric Nursing	〃	〃	2	90					90		精神障害をもつ対象を統合的に理解し、対象に応じた看護を実践できる基礎的能力を習得する。
統合 分野	在宅 看護論	在宅看護概論 Outline of Home Care Nursing	〃	講義 演習	1	30				30		在宅看護の考え方と意義を理解し、歴史的変遷の中での在宅看護の役割と機能について理解する。	
		在宅生活支援技術 Home Nursing Support Techniques	〃	講義	1	30				30		在宅看護では常に「判断する力」が求められていることから、事例をとおして在宅で療養する事象を捉え、看護について理解を深める。	
		在宅療養における 看護 Home Care Nursing Skills	〃	講義 演習	1	(15)				15		対象を生活者の視点からアセスメントし、生活の維持とQOLの向上を目指した看護展開ができることをねらいとする。	
		在宅看護実践論 Practice and Theory of Home Care	〃	〃	1	(15)				15		在宅看護概論と在宅療養者の状態別看護、在宅生活援助技術で学んだ知識と技術を統合し、在宅看護技術の演習と看護過程を展開し、在宅看護論の総仕上げとして位置づける。	

# 看護学科

系列	開講科目 英語表記	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		3年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	
統合分野	看護管理 Nursing Administration	必修	講義 演習	1	(15)					15		看護の対象となる人々に最も良質で効果的な看護を提供するための「しくみ」について学習する。
	医療安全 Medical Safety	"	"	1	(30)					15	15	看護・医療における「安全」を理解し、日常の看護・医療の場で発生しやすい事故について認識を深め、必要な安全対策の基礎的知識を問題意識をもって理解する。
	国際看護・ 災害看護 International Nursing Disaster Nursing	"	"	1	(15)					15		看護の国際協力の活動内容の実際を知り、諸外国で展開される、看護実践や国際的な支援活動について学び、国際的視野を広げる。また災害という異常事態の中で、各種機関が行う救援活動の全体像から災害看護の役割を理解する。
	総合看護技術 Basic Clinical Science	"	"	1	(30)					20	10	自らの看護技術修得度が評価でき、課題を明確にし卒業後の看護実践力移行への円滑化を図るために臨床看護実践に近い方法で看護を実践する。
	在宅看護論実習 Home Nursing Practice	"	実習	2	(90)					90		在宅での看護活動の実際を通して、地域で生活しながら療養をする人々とその家族を理解し、基本的知識・技術・態度を学ぶ。
	統合実習 Intergrated Nursing Practice	"	"	2	(90)						90	知識・技術・態度を統合した看護実践力の強化を図る。看護チームの一員としての役割を理解し、看護管理や他職種との連携の実際を学ぶ。
総時間数				98	(3030)	510	630	525	630	620	115	